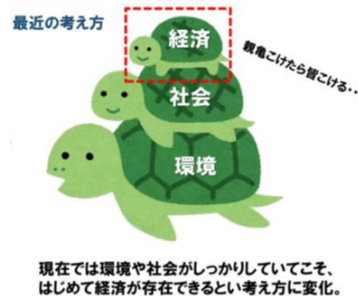


第2回交流会 オンライン講演会



8月24日(水) 2022年度 第2回交流会 オンライン研修会を開催しました。
講演者として、株式会社パルグループホールディングス 顧問 山内秀樹 氏による『サステナビリティ時代におけるファッション経営のチャレンジ』をテーマに、30名以上の皆さまにご参加いただきました。有意義な時間をお過ごしいただけたようで、大変うれしく思います。

また、皆様にお答えいただいたアンケートの結果も、一部ご紹介させていただきます。



(株)パルグループホールディングス
顧問 山内 秀樹 氏



【経歴】

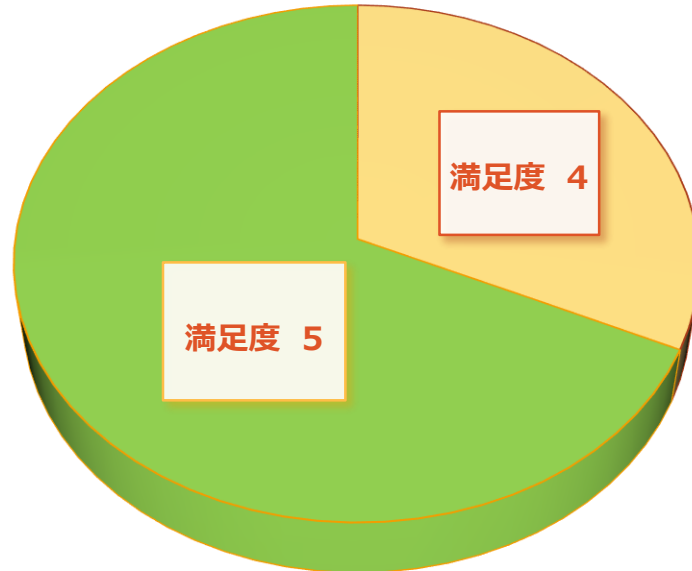
早稲田大学理工学部・工業経営学科を卒業後、欧米での海外駐在を含め商社に約30年勤務、国内外において数多くの新規事業を立ち上げる一方、海外著名ブランドの日本進出を実現。
アパレル・ファッション業界のサステナビリティ、サプライチェーン、およびブランディングに精通。
現在、日本のファッション業界でのサステナビリティ関連の企業戦略を担当する一方、海外ブランドの日本代表なども兼務。
早稲田大学/京都大学大学院において非常勤講師を務めている。

皆さまからの感想をご紹介します

- 服装産業が引き起こす環境汚染は深刻で、もっと環境に配慮する必要がある
- 我々がファッション業界で働く、又は衣服を消費するときに、環境や人権にどのような問題が生じるのかを明確にわかることができました。また、消費者に衣服を買うな、生産者がわかる衣服だけを選べ、安い衣類を買う・・・など強要するわけにはいかないのに、ファッション業界のシステムを倫理的に変えてもらうように企業側の努力が必要だと思います。
- 服の廃棄が地球を汚している点。生地がどのような所から来ているかどうか。
- アパレル業界がものすごい膨大な問題を抱えていること、そしてそれを解決する為に私たちの生活を見直して行くことの大切さを学びました。また今後私は販売スタッフとなる上で、どう消費者に伝えて行くべきか、考えさせられました。
- 環境・労働問題に対処していく大きなキーワードのひとつは“協働”なのかなと感じました。ファッション業界が関わる環境・労働問題へ対応するためには、各企業が上流まで意識に入れたグリーンな生産・販売活動をおこなうことはもちろん、それに対する株主・投資家を含む消費者の監視の目、環境・労働問題に配慮した消費意識の向上が不可欠であると思います。そして、これらはファッション業界だけで達成できるものではなく、公教育やマスコミ、他業種など様々なセクターとの関わりも不可欠であると感じています。ですので、企業としては利益を損なわない範囲で自社が問題に対処するために直接的にできることを見定めるとともに、他のセクターとの協働を可能にするような働きかけをおこなうことが非常に重要になってくると感じました。もし将来ファッション業界で企業の一員として仕事をするようになったら、自社内への働きかけはもちろん、他のセクターとどう意識を共有、協力、働きかけをするかといったことも考えていきたいと思っています。
- SDGSについて一人一人が意識して取り組むことが大切だとわかりました。地球温暖化によって服に関する情報を知ることが出来ました。
- Tシャツ1枚をつくるのに大量の水が使われている事、要らなくなった洋服を古着などに回している割合がとても少ない事、このままでは2050年には気温の上昇で生命の危機に晒されるという事
- SDGsの一環として海外に寄付などしている服のほとんどは海外でゴミになっており、逆に環境汚染を起こしているという事を知りました。これから服を新しく購入する際はこれはよく考えて購入を決めていきたいと思いました。
- ファッション業界が環境や資源に及ぼしている影響や現状、SDGsに関する取り組み、パルグループの活動や方針などをお聞きし、自分が専攻する分野とは異なるものの、身近なファッション分野での動きや考え方を受け自身が学ぶ食品業界とSDGsの関係も深く知りたいと思うきっかけになりました。
- 現在、世界で起こっている問題やこれから起きてしまう問題など、私の知らなかったことを知る良いきっかけとなりました。これからの時代、ファッション業界で求められる地球にも働く人にも優しい物作りを意識して、様々な取り組みをしていることを学びました。また、企業は社会に貢献するだけでなく、地球の未来にも貢献するという意識の変化が起こっていることを学びました。
- アパレル業界に携わろうとしている人たちが持つべき志

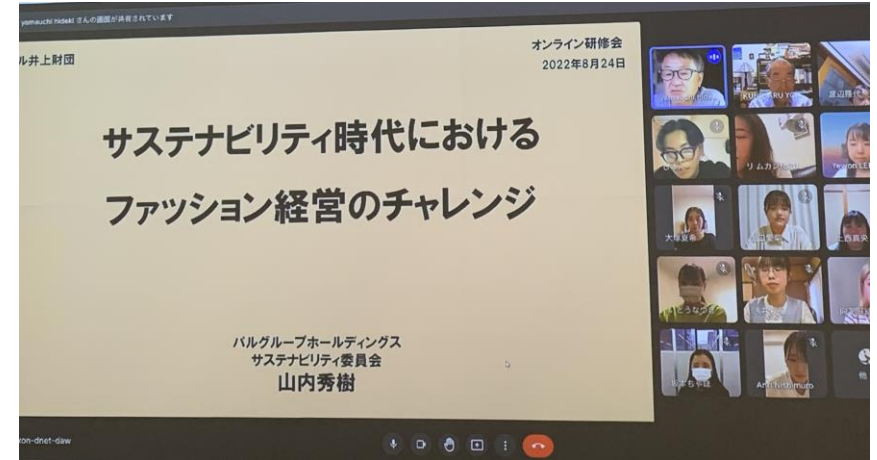
アンケート結果

講演会満足度



今後 講演してほしい題材・内容がありますか？

- 服飾スタイルの発展における歴史の影響
- メタバースについて
- 現在のアパレル企業でのパタンナーの有用性とは？
- ファッションにおける知的財産権について
- ファッション業界の未来 など



題材・内容

